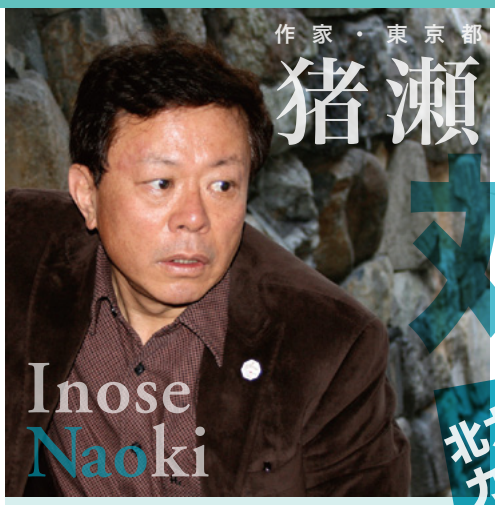
社会変革に挑むカタリストたれ！
わがまち北九州への誇りを胸に
JC 2009 NEWS

Kitakyushu JC Report 2009
社団法人北九州青年会議所
Junior Chamber International Kitakyushu
http://www.kitakyushu-jc.jp/2009/
［事務局］
〒802-0082 北九州市小倉北区古船場町1-35
北九州市立商工貿易会館6F
1-35-6F, Furusenba-machi Kokura-kita, Kitakyushu, Fukuoka
TEL 093-531-7910 / FAX 093-551-0212
E-mail : room@kitakyushu-jc.jp
5 May

JCI Junior Chamber International Kitakyushu
Worldwide Federation of Young Leaders and Entrepreneurs

2009年5月号



作家・東京都副知事
猪瀬 直樹
Inose Naoki

対談

今月号の対談は4月度例会の
講師としてご講演いただいた
猪瀬直樹氏をゲストに
松尾理事長と語り合っていただきました

北九州をカタルヒト。vol.03

社団法人北九州青年会議所 第57代理事長
松尾 孝治
Matsuo Koji

作家。1946年、長野県生まれ。
87年『ミカドの肖像』で第18回大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。『日本国の研究』で96年度文藝春秋読者賞受賞。以降、特殊法人等の廃止・民営化に取り組み、2002年6月末、小泉首相より道路関係四公団民営化推進委員会委員に任命される。政府税制調査会委員、東京大学客員教授、東京工業大学特任教授、テレビ・ラジオ番組のコメンテーターなど幅広い領域で活躍中。07年4月、地方分権改革推進委員。07年6月28日、東京都副知事に任命される。

ズバリ、北九州に対するイメージは？

松尾 いつも北九州に来られる皆様には必ず質問させて頂いているのですが、北九州に対してズバリどのようなイメージを持たれてらっしゃいますか？

猪瀬 北九州といえばやはり昔からの八幡製鐵所があり、自動車工場も多い。特に小倉から行橋にかけて自動車に関連する工場多いですよね。今回のこの経済不況が無ければ、この北九州は割りと景気が良かったのではないかと思います。

松尾 確かに昨年の日本銀行の企業短期経済観測調査発表などでも、北九州は他地区とも比べて結構ポイントが良かったようです。

猪瀬 一時は中国に工場を進出させる機会が多かったのですが、国内回帰して国内に工場を作っていった代表がこの北九州だと思っております。三重県亀山市といえばシャープ工場のように、北九州といえば自動車関連という感覚で見ていました。もちろん小倉は昔からの都市なので知っています。そういえば「無法松の一生」は小倉でしたよね。岩下俊作さんの作品で、どちらかと言えば小説より映画で有名になりましたが。

松尾 ちょうど、我々北九州JCの事務局が入居している、北九州市立商工貿易会館というビルの裏側に「無法松の碑」があります。小説で彼が住んでいたと設定されていた地らしく昭和34年に建てられたそうです。

猪瀬 「無法松の碑」があるということは、「無法松」は実在の人物なの？

松尾 実際にモデルとなった方がいると聞いております。

清張との関わり、思い出は？

松尾 ところで、今年は松本清張生誕100年ということで、我々北九州JCも市民の皆様や行政とともにそれを盛り上げる事業を展開しております。猪瀬さんは松本清張さんとはどのような関わりがあり、また思い出があるのかをお聞きいたします。

猪瀬 僕はどちらかといえば間接的に影響を受けています。松本清張さんという作家は、亡くなる82歳まで週刊文春と週刊新潮の両方に連載していました。これは凄い事ですよ。僕も以前2つの週刊誌に連載していましたから、その凄さが分かるのです。僕は週刊文春に2ページのコラム、週刊ポストに5ページの小説を連載。一方の清張さんは週刊文春と週刊新潮それぞれに5ページの小説を連載。当時僕は40代後半で体が一番丈夫な時、それでも2本あると締切りが大変だったのですが、それを82歳の人が2本とも5ページやっているというのは本当に驚異でした。「なんでこんなことができるのだろうか？」って。人間技じゃないなと思いましたよ（笑）。

松尾 同じ作家という立場からすると、やはり超越したレベルということですか？

猪瀬 働き盛りだったら理解できますが、82歳でそんなことができる、またそんなことをやっている人はいないですよね。「点と線」がヒットしたのが48歳か49歳ですから、彼にはそれまでの人生でのストックがある。つまりストック分だけやれるわけです。作家がいつまでもピークを作っていくというのは本当に難しいことですから。

松尾 歌手の世界のように、いつまでも第一線で活躍していくのは難しいのですね。やはりそういった目に見えない人生の深みがないと、作家としてより良い作品ができないということでしょうか？

猪瀬 通常50歳位を過ぎるとネタが無くなるんですよ（笑）。芥川賞を30歳位でとってしまうとすぐにネタが無くなってしまう。本当は泉のように湧いてこないといけないのだけどね。

松尾 年齢的にもある程度ピークがあるという点も含め、スポーツ選手にも近いものがありますね。

※ JC…Junior Chamberの略。（青年会議所）

官僚体制は「点と線」の時代と何も変わっていない！

松尾　ところで、猪瀬さんは地方分権改革推進委員会にも所属しておられますが、昨年出版された本の中でも松本清張さんのことに触れられていますね。

猪瀬　松本清張さんが小倉の朝日新聞西部本社での在職中、芥川賞をとってもなかなか売れず、東京の上司に上京したいという内容の手紙を書いたのですよ。僕が2年前に松本清張記念館を訪れた際、その手紙を見せて頂いて、週刊文春に連載していたコラムの中でとりあげたのがきっかけで、僕の本の中にも掲載しました。清張さんが書いた「点と線」の時代は東京→小倉で移動するのに約17時間もかかった。今では交通の便が良くなり、しかもIT化も進む世の中ですが、官僚体制はそのころと何も変わっていない。作家として敬意を表する松本清張さんの話と現在の中央官僚の在り方をうまく絡めたかったのですよ。

JCメンバーはヴィジョンを持って活動を！

松尾　話は変わりますが、猪瀬さんがメルマガ編集長として発行している、HPでのコメントを拝見しましたが、日本が国づくりをすすめるにあたり、お金が無い中、その富を国民から集めて八幡製鐵所を作り、日本の近代化を進めていったという文章の冒頭部分が好きで、地元としても非常に嬉しく感じました。そこから日本という国家の歴史が変わり、昭和初期の時代があって、そこで混迷しながらも戦争で負けて1回リセットされ、戦後にもう1回この国を立て直した。

松尾　しかしまた今の世の中は混迷している。この先一体どうなっているのか？という内容の短文ではありましたけれども、今の時代を非常に的確に表現しているなと感銘を受けました。

猪瀬　日本の近代化について述べたのですが、ヴィジョンを見失った日本が果たしてこれからどこへ向かうのか。JCメンバーの皆様は、ゆるぎないヴィジョンを持って活動して頂きたいと思います。ただ、もっと地方分権にも関心を持って頂かないと困りますよ（笑）。松本清張さんが育ったこのまちをもっと良いものへと発展させてください。今後の活躍を期待しております。頑張ってください。

北九州ドリームサミット2009継承会議

開催日■4月25日（土）
会　場■北九州市立商工貿易会館

4月25日北九州市立商工貿易会館にて、北九州ドリームサミット（KDS）−2009継承会議が開催され、北九州市内のほぼ全ての中学校より総勢80名のKDS議員が集まり、自分たちが住んでいる北九州市をもっとよいまちにするための会議を行いました。

この継承会議は、本事業の第一歩となる会議であり、初めて集うKDS議員のコミュニケーションを深め、更に一年間の方向性や活動内容を決める大切な会議でもあります。

初めて参加されたKDS議員は、最初は緊張していた様子でしたが、時が経つにつれて緊張も解れ、積極的に意見交換を行い、活気に溢れた会議となりました。

8月開催予定のKDS本会議での「議長・副議長・書記」を選出するにあたり、立候補者を募ったところ、議長として80名中12名、書記として15名の立候補者が出るなど、KDS議員のやる気が窺える素晴らしい結果となりました。

全体の方向性を確認した後に、KDS議員自身が選んだ今年のテーマは「環境」となりました。今後は北九州市の学校を10地区に分け、各地区でテーマに沿って、それぞれが自主的に考えた個別活動が始まることになります。

これはKDS議員と地域住民とが一緒に地域の「環境」について学び、活動を行うことにより本事業の目的である「未来を担う人材」を育てることに繋がっていきます。メンバーの皆様もぜひKDS議員と地域住民のカタリストであるJAYCEEとして、また地域を愛する市民の一人として本事業に携わっていただければ幸いです。

アカデミー第2委員会　岡 寿恵

ホームページ、リニューアルしました！
北九州青年会議所　検索
http://www.kitakyushu-jc.jp/2009/
今すぐCheck!!
ケータイからもアクセスOK!
※機種により閲覧できないページや画像がございます。

（社）日本青年会議所 九州地区 福岡ブロック協議会

アカデミーグループ第2回全体事業

開催日■4月26日（日）
会　場■宗像大社・鎮国寺

4月26日 宗像大社にて、（社）日本青年会議所 九州地区 福岡ブロック協議会 アカデミーグループ第2回全体事業『知行合一』が開催されました。

宗像大社本殿にて、成功と今後の発展を祈願して御祓いをして頂いた後、まず第1章の「知」では、（社）日本青年会議所公認トレーナーによるVMV（ビジョン ミッション&ヴァリューズ）を行い、JC用語などの勉強会を致しました。

第2章「行」では、2007年度福岡ブロック協議会会長の田中郁三先輩による講演会で頑張る事の意義を学び、第3章「合」では『JCゲーム』と題し、班ごとに分かれカードを使用することにより、経験・修練・気づきを経て理事長になるまでのシミュレーションゲームを行いました。

また、第4章「一」では、第1章～第3章までで学んだこと、感じたことを一人ずつ発表し、最後の第5章では「居酒屋の青春」にて、宗像JCの理事長を経験された先輩方との質疑応答で、様々なお話しを聞かせて頂きました。

朝9時から夜9時までの長時間、多くのメンバーとふれあい、参加者一同、福岡ブロック協議会のテーマでもある「感じて動く!」の第一歩を踏み出す事が出来たのではないかと思います。

福岡ブロック協議会　アカデミー第2委員会　松成 七重

5月度例会（全国会員大会誘致例会）

テーマ：持続可能な社会の実現に向けた運動を展開しよう

開催日■5月11日（月）
会　場■ホテルニュータガワ

5月11日ホテルニュータガワにて、（社）北九州青年会議所5月度例会が「持続可能な社会の実現に向けた運動を展開しよう」をテーマに開催されました。（社）北九州青年会議所は持続可能な社会の実現に向け、2007年度から（社）日本青年会議所 全国会員大会誘致運動を行ってきました。誘致運動3年目を迎える今年は、今まで以上にLOMメンバー全員が主体的意識をもって望む必要があります。そこで、5月度例会をLOMメンバーの意識を“心をひとつに”していく場と位置づけ、全国会員大会誘致例会として開催いたしました。前半は、全国会員大会誘致概要及び過去2年間の我々の誘致運動の歴史や経緯の説明をさせて頂き、後半の「ワークショップ」では、委員会ごとに意見交換をして頂きました。メンバー一人ひとりが北九州の魅力やその特徴を活かす大会づくり、そして大会への関わりについて積極的に意見し、“心をひとつに”をテーマとする全国会員大会誘致運動に向け意識統一が図れた有意義な例会となりました。

今後ともLOMとして誘致運動が盛り上がっていくよう運動を積み重ねていきたいと思います。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

全国大会誘致委員会　委員長　岡本 興大

第37回福岡ブロック会員大会 inひびきのお知らせ

開催日■ 6月14日（日）
会　場■ 芦屋競艇場

6月14日（日）芦屋競艇場において福岡ブロック会員大会が社団法人ひびき青年会議所主管のもと開催されます。

～愛を心に響かせよう～

2009年度は【愛響心】をテーマに開催され、エクスカーションをはじめとする設えも福岡ブロック協議会、ひびき青年会議所のリーダーシップの下、着々と進んでおります。我々北九州青年会議所メンバーもまさに隣接JCとして友情を感じ、JC運動が出来る喜びをみんなで分かち合える一日になります。

6月14日は芦屋競艇場で！

お問い合わせ先：環境首都市民発信委員会　委員長　茂木　一

6月度例会のお知らせ

公開例会

日時■ 6月9日（火）18:30～
会場■ 北九州市立商工貿易会館
2F多目的ホール（CP201）

6月度例会は、「与えられた機会をチャンスに変えよう」をテーマにした講師例会です。

ビッグ・フィールド・マネージメント（株）代表取締役 大野尚氏、同取締役 只松崇氏をお招きし、急成長を遂げた（株）H.I.Sの創設メンバーとしての経験を基に、目標達成の原動力となる「やる気」の作り方、人材づくりのスキルである「コーチング」についてお話しいただきます。

メンバー自らが目標に向かって積極果敢にチャレンジし、成長につなげていくチャンスです。是非、多くのメンバーで参加しましょう。

お問い合わせ先：例会委員会　委員長　辰本 誠一郎

※JAYCEE…青年会議所会員のこと。　※LOM（ロム）…Local Organization Memberの略。（国際青年会議所に属する各地会員会議所）

北九州の応援団

北九州JCは、ニューウェーブ北九州・到津の森公園をはじめ、
わがまち北九州を応援します。

SEICHO MATSUMOTO 100th Anniversary Year | 2009 Kitakyushu City
松本清張生誕百年
記念事業・イベント開催中！
詳しくはホームページで http://www.seicho-100.com/

月刊ニューウェーブ通信

NWは北九州の「元気」を引き出すことができる存在

早稲田大学大学院
スポーツ科学研究科
田代 元輝 さん

インターンシップとしてニューウェーブ北九州で学ばせていただいています。きっかけは大学院でスポーツビジネスを学んでおり、大好きなニューウェーブをテーマに論文を書きたいとゼミの指導教員に相談したところ、クラブにお知り合いであるというご縁があったことでした。開幕戦の観客動員に至る職員の皆様の綿密な準備や努力の過程など、外からでは見ることのできない地道な活動を傍らで実感できたのは非常に貴重な経験になりました。**NWは北九州の「元気」を引き出すことができる存在です。全国を相手に戦うわが町のクラブに声援を送り、「北九州」の名を声高に叫ぶ。開幕戦の光景はその可能性を十分に感じさせてくれました。**また、JFL昇格以降は北九州を離れている者にとってもNWは大きな存在になっています。
一度、試合に行ってみるとそのパワーを実感できると思います。

ホームゲーム日程 13時 KICK OFF

イエロー・デー B級グルメ、同時開催！

6月 7日(日) VS V・ファーレン長崎
イエローウェア着用でイエローチケット進呈！

6月21日(日) VS アルテ高崎

■場　所：本城陸上競技場(八幡西区御開4-16-1)
■入場料：大人 1,000円(前売 800円)

サポーターズクラブ会員募集!! チケット・グッズプレゼントをはじめグッズ割引など特典盛りだくさん！

メインサポーター	年会費	3,000円
ファミリーサポーター	年会費	5,000円
ゴールドサポーター	年会費	10,000円

詳しくはHPで http://newwave-k.co.jp/

到津の森公園 Staff Column & Event Information

新しい仲間が増えました！

今春、到津の森公園にはヤギとシマウマに待望の赤ちゃんが誕生しました！
園内のふれあい動物園コーナーでは、4頭の真っ白なヤギの赤ちゃんが元気に飛び回っています。4頭中、人工哺育で育っている2頭は、はじめのうちこそ哺乳瓶から飲む姿もおぼつかなかったものの、今では上手に飲めるようになりぐんぐん大きくなっています。好奇心旺盛で運動場の柵はないに等しく、そのやんちゃぶりは必見です。

一方、運動場でピッタリ母親と寄り添っているのはシマウマの赤ちゃん。園内で名前を募集していましたが、めでたく「ピース」に決定しました。
動物たちが平和（ピース）を運んでくれるよう、皆さんもその成長ぶりを見に来てくださいね！

到津の森公園 事業管理係　原 繭子 さん

わくわく体験教室 ウッドクラフト
小枝で動物作り
6月14日(日)・28日(日)13:00～15:00
※受付は13：45まで（材料がなくなり次第終了いたします）
■場所：里のいきもの館レクチャールーム
■参加費：1回100円（別途入園料が必要）

恋する七夕フェア

6月20日(土)～
7月6日(月)まで開催

七夕飾り（星に願いを…）、恋人宣言認定証発行、恋の診断ラリーなど。動物たちも恋を応援しています。この期間、度胸を試す巨大ニシキヘビのタッチタイムも開催。
※認定証・ラリー・ニシキヘビは日曜日のみ

詳しくはHPで
http://www.kpfmmf.jp/zoo/

OTONANOSENAKA@KITAKYUSHU JC
できることからはじめよう！

② 箸の選び方

今回は使いやすい箸の選び方をお伝えしたいと思います。
一つ目は「長さ・太さ」。利き手の親指と人差し指で直角に矢印を作り、人差し指と親指の間の長さ『一咫（ひとあた）』の1.5倍が適当な長さの目安となり、持ち手の部分が適度な太さがあるほうが持ちやすいと思います。
二つ目は「箸先の形・しなり」。丸、四角、五角、八角、乾漆仕上げ、溝があるものなど。麺類やヌルヌルした食べ物などは箸先に角があったり、滑り止めがあったりする方が使いやすく、適度なしなりがあるお箸はさらに使いやすくなります。特に竹箸などは思っている以上にキュッとつかむことができます。お箸は毎日使うものなので、お料理やその日の気分でローテーションさせると、お箸も休むことで長持ちし、また食生活のちょっとした潤いにもなると思います。**素敵なマイ箸をみなさんに見つけていただきたいと思います。**

OTONANOSENAKA推進委員会　幹事　瓜生 資識

会員拡大委員会からのお願い

目指せ!100名入会!!

6月中旬「Jコン」開催予定！

北九州JCは今年度、新規入会者100名を目指しております。
我々 2009年度会員拡大委員会では、メンバーの皆様の日々の会員拡大活動を強力にサポートすべく、様々な企画を準備いたしております。
メンバーの皆様が現在、北九州青年会議所に所属し、活動している意義とは何なのか、今一度見つめ直していただき、その意義を是非、皆様の大事な友人知人へお伝えいただきたいと思います。
LOM一丸となって、100名入会を達成しましょう！
皆様のご協力お願いします。

お問い合わせ先：会員拡大委員会　委員長　堀口 隆祐

社団法人北九州青年会議所は、
2012年度 社団法人日本青年会議所 第61回全国会員大会の誘致に向けて「心をひとつ」にして運動を推進しています。

※ Jコン…JCコミュニケーションパーティの略。メンバーと仮入会者との親睦会。